

越山若水

2021.3.31

将来なりたい職業の民間調査で

小学女子を除き男子の小中高生、

女子の中高生の1位がいずれも会

社員だった。コロナ禍による働き

方改革がサラリーマンを夢の職業

に押し上げた?▼そんなサラリーマンに、福

田定一さんという人がエールをつづる。サラ

リーマンはきょうは営業課員、あすは庶務課

員と名乗る宿命のため、金言名句も少ない。

そこで、サラリーマンの原型を徳川幕府のサ

ムライに求める▼幕府はサムライを俸禄生活

者にするのに「論語」を活用する。処世訓の

「君子、アヤフキニチカヨラス」などを教え

たという。一方福田さんは古今東西の名言を

引用。その上で、取材を通し体験できた数種

の職業の生活感情を織り込み人生講話「新論

語」に仕立てた▼実は福田さんは歴史小説家

の司馬遼太郎さんの実名で「名言随筆サラリ

ーマンユーモア新論語」(後の「ビジネスエ

リートの新論語」)発刊当時1955年は産

経新聞記者だ。「生まれかわっても、また新

聞記者になる」が口癖だった司馬さんが著し

た「新論語」から将来のサラリーマンにつ

だけ紹介しよう▼明日のことを思い煩うな、

明日は明日みずから思い煩わん。一日の苦勞

は、一日にて足れり。(新約聖書)一。司馬

さんはこう解釈する。その日働けるだけ働

き退勤後は人生の悦楽に振り向ける方が、善

良なサラリーマンの最も善良な生き方である。